

北海道駒ケ岳

1 概況（平成 14 年 11 月）

地震増加や火山性微動はなく静穏に経過しました。噴煙活動も弱く地殻変動にも特別な変化は認められません。しかし、今年 2 月以降山体のやや深いところを震源とする地震が時々発生していることから、火山活動の推移を注目する必要があります。

2 噴煙活動の状況

11 月 22 日の夕方、昭和 4 年火口からの弱い噴煙が一時的に認められましたが（火口上 50 m 程度）、それ以外は観測されませんでした。

3 地震活動の状況

A 点では地震や火山性微動は観測されませんでした。また、山頂臨時点で観測される微小な地震も少ない状態が続いています。

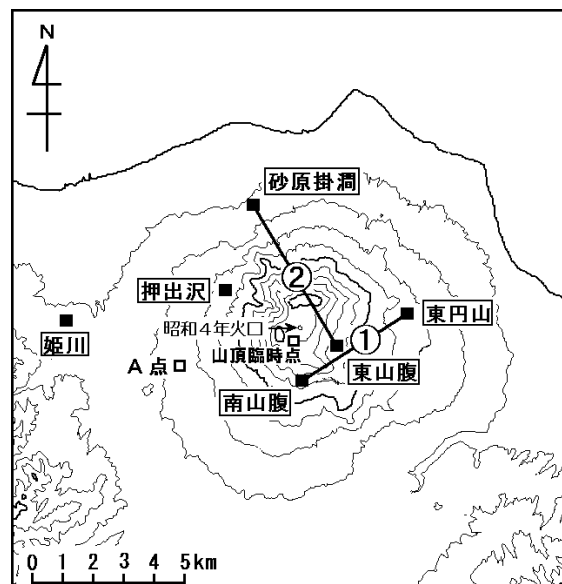
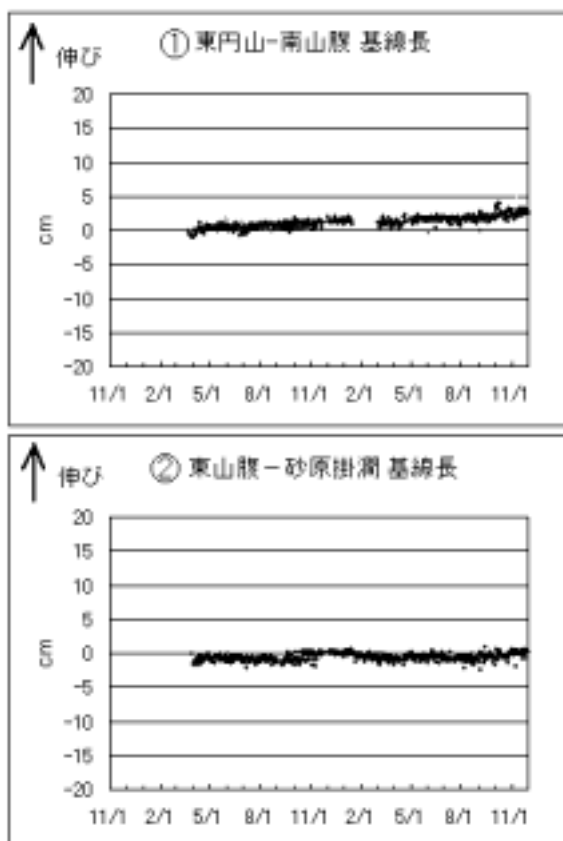
なお、今年 2 月～3 月、7 月および 8 月に山体のやや深いところ（海拔下 5～10km）を震源とする地震が発生していることから、その推移を注目する必要があります。

月別地震・微動回数（A 点）

平成 13～14 年	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
地震回数	0	1	10	7	1	1	1	1	1	0	0	0
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

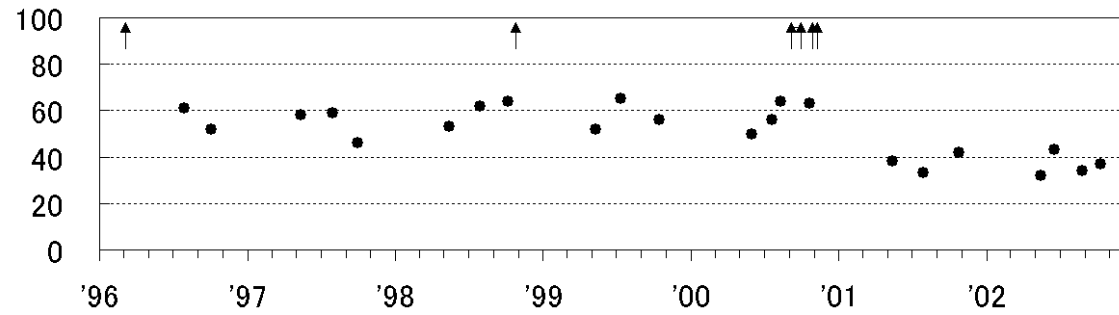
4 地殻変動の状況

G P S 観測では、火山活動に起因すると考えられる変化はありませんでした。なお、押出沢観測点については火山活動とは関係しない局所的な動きがあると判断したため、基線長グラフの掲載を中止しました。

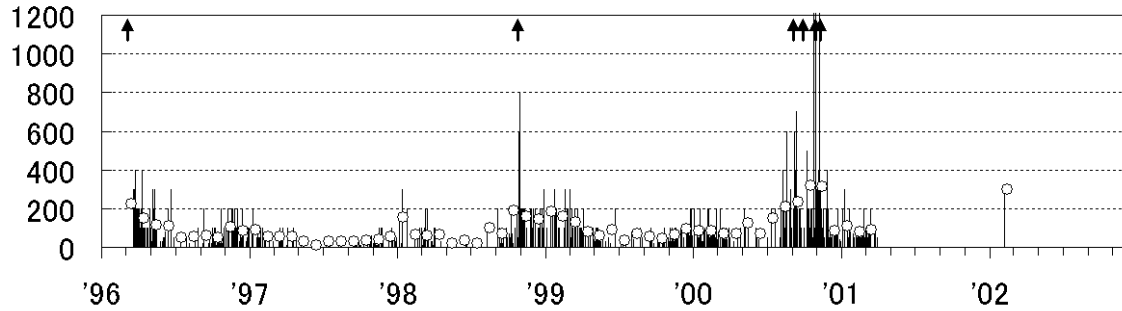


北海道駒ケ岳基線長変化（2000 年 11 月 1 日～2002 年 11 月 30 日）

温度(°C) 北海道駒ヶ岳昭和4年火口温度(赤外放射温度計による)

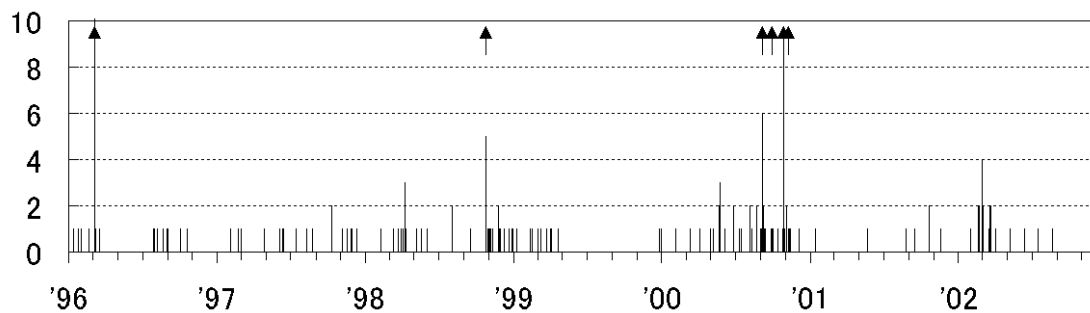


噴煙高度(m) 北海道駒ヶ岳昭和4年火口噴煙高度(鹿部カメラによる)

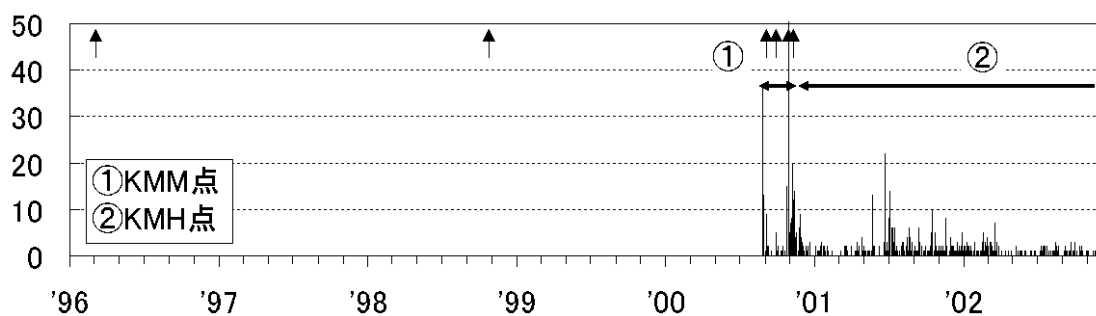


噴煙高度の棒グラフは定時観測(09・15時)の日最大、○印はその月平均

日別回数 北海道駒ヶ岳日別地震回数



日別回数 北海道駒ヶ岳山頂臨時点の地震回数



北海道駒ヶ岳火山活動経過図（1996年1月1日～2002年11月30日）↑印は噴火